

## KADOKAWAと鎌倉市が連携協定を締結 鎌倉の新たな価値の創造とシティプロモーションの充実へ

株式会社KADOKAWA（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松原眞樹、以下KADOKAWA）と、鎌倉市（神奈川県鎌倉市、市長：松尾 崇）は、「鎌倉の新たな価値の創造とシティプロモーションの充実に向けた連携協定」を本日11月1日に締結いたしました。

鎌倉には、歴史的遺産や自然環境、そして先人から引き継がれた鎌倉の文化があります。「鎌倉の新たな価値の創造とシティプロモーションの充実に向けた連携協定」は、それらを守り継承するとともに、鎌倉のまちの新たな価値を創造し、さらなるブランド力の向上に寄与するシティプロモーションの充実を図ることを目的としています。双方の持つ知見や媒体を活かして、鎌倉ファンの地元への愛着・誇りの醸成や地域活性化、ひいては都市ブランドイメージの向上につながる取り組みを協力して進めてまいります。

### ①本協定締結の経緯

2019年8月に鎌倉市の観光、交通、文化等の複数の関連部署と「横浜ウォーカー」編集部による、シティプロモーションの充実に向けた課題について意見交換を行う機会がありました。その中で、様々な鎌倉市における課題解決に向けて「横浜ウォーカー」等の誌面やSNSでの発信を通じて、新たな価値を創造してゆくこと、そしてシティプロモーションの充実の可能性を見出すことができました。また、旬な地元情報のスムーズな取得をはじめ、鎌倉市をハブとした市内の関連企業間の情報連携の横軸展開という可能性も見出しました。

上記の意見交換を通じて、鎌倉市とKADOKAWAとの間で官民連携による相互のメリットと協定締結の意義を確認することができ、このたびの協定締結に至りました。

### ②連携事項概要

- (1) 鎌倉の観光に関する事項
- (2) 鎌倉の交通に関する事項
- (3) 鎌倉の産業振興に関する事項
- (4) 鎌倉の文化に関する事項
- (5) その他本協定の目的の達成に必要な事項

### ③具体的な取り組み

■10月19日発売の「横浜ウォーカー」11月号において「鎌倉・江ノ電秋のベストプラン」特集をメインで実施。この中に鎌倉市における交通の課題可決に向けての「パーク&レールライド」施策についても触れ、また鎌倉の夜の賑わいの象徴である大船エリアについて、初めて鎌倉特集の中で取り上げるなど、鎌倉の新たな魅力を掘り起こす事が出来た。

■今後も鎌倉市の関係各部署と「横浜ウォーカー」編集部による定期的な情報交換の場を設け、スムーズな連携を行ってゆく。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社KADOKAWA  
オフィシャルサイト <https://www.kadokawa.co.jp/>